

【ベニカベジフル®スプレー】 2013年8月7日作成

(ベニカベジフルは登録商標)

←の部分が2013年8月7日付けで変更になりました。

実際に商品を使用する際は、必ず商品に書いてある説明をよく読んで、記載内容に従ってお使いください。

殺虫剤

野菜と果樹の害虫退治に

害虫の発生を長く抑える(アブラムシで約1ヵ月効果持続)

ベニカベジフル®スプレー

有効成分：クロチアニジン[(E)-1-(2-クロロ-1,3-チアゾール-5-イルメチル)-3-メチル-2-ニトログアニジン]・・・0.0080%

農林水産省登録：第23121号 性状：無色透明液体

有効年限：4年

容量：420ml、1000ml

(ベニカベジフルは登録商標)

特長

- 幅広い害虫に優れた効果があり、だいこん、キャベツなどの野菜、うめ、かき、かんきつなどの果樹に使えます。
- 速効性と持続性(アブラムシで約1ヵ月)を実現。成分は葉裏まで浸透し、葉の中や葉裏の害虫まで退治します。

効果・薬害等の注意

●適用作物群に属する作物又はその新品種に本剤をはじめて使用する場合は、使用者の責任において事前に薬害の有無を十分確認してから使用する。なお、病害虫防除所または販売店等と相談することが望ましい。

安全使用上の注意

- 体調のすぐれない時は散布しない。
- 人に向かって噴射しない。
- 眼に入らないように注意。眼に入った場合は直ちに水洗し、眼科医の手当を受ける(刺激性)。
- 風向きなどを考え周辺の人家、自動車、壁、洗濯物、ペット、玩具などに散布液がかからないように注意。
- ミツバチ及び蚕に対して影響があるので、注意して使用する。
- 使用後の空容器は3回以上洗浄してから処理する。

適用害虫と使用方法

※印は収穫物への残留回避のため、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数制限を示す。

作物名	適用害虫名	希釈倍数	使用時期	総使用回数※		使用方法
				本剤	クロチアニジン	
だいこん	アブラムシ類	原液	収穫7日前まで	2回以内	3回以内(は種時の土壌混和は1回以内、は種後は2回以内)	散布
キャベツ	アオムシ、コナガ			3回以内(は種時の散布、育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布は2回以内)		
ねぎ	ネギアザミウマ		収穫3日前まで	4回以内	4回以内(植付時の植溝処理は1回以内、株元散布は2回以内)	
ブロッコリー	アオムシ		収穫7日前まで	3回以内	4回以内(は種時の散布、育苗期の株元処理及び定植時の植穴処理土壌混和は合計1回以内、散布は3回以内)	
えだまめ	カメムシ類				3回以内	
だいず	アブラムシ類、コナジラミ類、ウリハムシ				4回以内(は種時の土壌混和は1回以内、散布は3回以内)	
きゅうり	アブラムシ類、コナジラミ類、ウリハムシ		収穫前日まで	2回以内	4回以内(育苗期の株元処理及び定植時の土壌混和は合計1回以内、散布及び定植後の株元散布は合計3回以内)	
なす	アブラムシ類、ハモグリバエ類				3回以内	
トマト ミニトマト	アブラムシ類				3回以内	
ピーマン	ミナミキイロアザミウマ				4回以内(植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内)	
オクラ	アブラムシ類		収穫7日前まで	3回以内	3回以内	
にがうり	ミナミキイロアザミウマ				3回以内	
ばれいしよ	テントウムシダマシ類	4回以内(植付時の土壌混和は1回以内、植付後は3回以内)				
うめ	アブラムシ類	収穫3日前まで	収穫7日前まで	3回以内		
かき	カキノヘタムシガ					

かんきつ	アブラムシ類 ミカンハモグリガ			4回以内(樹幹散布は1回以内、散布は3回以内)
ぶどう	コナカイガラムシ類	収穫前日まで	3回以内	
もも	アブラムシ類、コガネムシ類	収穫7日前まで		3回以内
ブルーベリー	ケムシ類	収穫45日前まで		
オリーブ	オリーブアナアキゾウムシ	収穫前日まで	2回以内	2回以内
ガーベラ カトレア			6回以内	6回以内
花き類・観葉植物 (ガーベラ、カトレアを除く)	アブラムシ類	-	4回以内	4回以内

■ 「は種」とは、種をまくことです。